

家族会会報

2024年5月号

発行 玉名地域精神障害者家族会

玉名市・南関町・和水町精神障害者家族会
城ヶ崎病院家族会・玉名病院家族会
事務局 玉名きぼうの会・玉名きぼうの家
玉名市繁根木 117-3 Tel0968-74-0890

この会報は各家族会に会員登録された方、賛助会員・玉名地域家族会研修会に参加された方などにお送りしています。

玉名地域家族会総会のご案内

昨年引き続き、玉名地域家族会（玉名市・和水町・南関町・城ヶ崎病院・玉名病院の家族会のあつまりです。）の総会を以下のように開催します。2020年以降コロナ禍で家族会のあつまりもなかなか開けませんでした。昨年からすこしずつ回復してきました。家族会の活動のふりかえり、会員みなさんの近況・思いを交流したいと思います。ぜひご参加ください。

お弁当・飲み物を準備しますので、参加される方は 74-0890 へ6月4日（火）までお知らせください。（月・火・水 金・土 の 10:00~12:00 16:00~18:00）

日時 6月7日（金） 10:00~

会場 玉名市福祉センター 2階B会議室

議題 令和5年度のまとめ、6年度の計画、役員の一部改選
終了後 活動報告・家族交流会を開催します

ご都合で玉名市家族会総会に参加できなかった方のご参加もどうぞ

※ 玉名市家族会総会は4月27日に15名の方（委任含む）の参加で終了しました。

<お問い合わせ先>

〒865-0051 玉名市繁根木 117-3
玉名きぼうの会（玉名地域精神障害者家族会）

TEL/FAX 0968-74-0890

または 飯塚幸二 携帯 080-4272-2601

（裏面）ニュース 精神障害者への運賃割引実施が発表されました

みんなねっとの声明文を掲載します

悲願ついに JR 含む私鉄大手が精神障がい者へ

交通運賃割引制度導入を発表

本日（4月11日）、精神障がい者運賃割引を適用していなかった JR、私鉄大手が制度導入を発表しました。これで、**2025年4月**には JR グループと大手私鉄 16 社（東武、西武、京成、京王、小田急、東急、京急、東京メトロ、相鉄、名鉄、近鉄、南海、京阪、阪急、阪神、西鉄）が揃って、**精神障がい者の運賃割引**を導入することになります。

当事者、家族をはじめ多くのみなさんの声と国土交通省の粘り強い働き掛けも含め、鉄道各社の理解のもとこの日を迎えることができ感謝いたします。

みんなねっとでは、2014年6月5日第7回定期総会で「身体・知的障害者同等に交通運賃割引制度の適用を求める決議」を採択しました。そして「JRなど交通運賃割引推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、全国の家族（会）が力をあわせて取り組むことを決定しました。

そして、2014年12月～翌年2月全国47都道府県の家族・当事者を対象に交通運賃に関する全国アンケート調査を実施しました。2015年4月27日、4,818名の調査結果をまとめ、厚労省記者クラブで記者会見を行い公表しました。

2016年5月13日、国会請願署名 62 万筆の提出中央行動に全国各地から家族会員 162 名が参加し、紹介議員を承諾した国会議員は 174 名（参議院 59 議員、衆議院 115 議員）に達しました。

2017年4月1日より、西鉄が精神障がい者への運賃割引を実施。

2018年10月日本航空グループと2019年1月全日空グループ等航空会社が精神障がい者に対する割引の適用と共に、障がい者に対する航空旅客運賃割引の適用拡大をしました。

2019年6月26日（2016年から毎年とりくんで4回目）、第198国会にてついに衆参両院の国土交通委員会でJR等の交通運賃割引制度を精神障がい者も対象とする採択がなされました。そして、2021年4月15日、赤羽一嘉国土交通大臣へ要請を実現しました。岡田久実子理事長は「運賃割引の実現は、所得保障観点からだけでなく、精神障がい者のみが制度から除かれている状態が、自分たちの存在が否定されており、尊厳をも踏みにじること、偏見差別を助長することにもなる」と訴えました。

これを受け、同年6月11日には、「真の共生社会実現に向けた新たなバリアフリーの取組」という国土交通大臣指示がだされ、公共交通機関における精神障がい者割引の導入促進が打ち出されたのです。

その後、選挙により齊藤大臣に交代となり、幾度となく国会質問でこの課題が取り上げられました。（主な質問：2021年12月17日の参院予算委員会にて、里見隆治参議院議員。2022年1月20日には、衆議院本会議にて石井啓一衆議院議員、2024年2月27日衆議院予算委員会にて田嶋要議員など）

この間2022年4月に近鉄、2023年京急や名鉄、南海、京王など私鉄大手も精神障がい者運賃の割引を条件付きながら実施となってきていました。

今後は、各社とも障害種別を超えて、100km以下の同伴条件も廃止し、全ての手帳所持者（等級にかかわらず）が割引の対象となる制度に改善を求めます。また、鉄道以外の公共交通運賃（高速道路など）も引き続き割引実現を求めています。

2024年4月11日 公益社団法人全国精神保健福祉会連合会